

ムラケン通信

2024.3月 発行 Vol-226

2月のムラケンのデキゴト。



大きな改装工事が始まりました。
完成が楽しみです♪

2月は例年なく暖かく
花がキレイに咲いてます。

写真上: 今期の方針を決めるための研修を行いました。
写真下: 研修時に黒田先生を訪ねる村上夫妻。話に花がさきます。



設計士のやまださんと
打合せをしました。

金沢にあるカフェコレレさんに
行ってきました。(南部)



水野家、長女サラちゃん。
鯖江市のなわとび大会で入賞。



家族旅行に行ってきました。
大阪城にて。(水野)





プロの技リフォーム設計力！～暮らし。変わる。リノベーション。～

2月もいろいろな工事をさせていただきました！その一部を紹介します。

【キッチン改装工事】

長年愛用していたシステムキッチンでしたが、所々で扉や引出しが傷んできました。今回思い切って入替えすることに。タカラスタンダードのホーローキッチンです。使いやすさと思いをカタチにするために何度もショールームに足を運んでいただきました。合わせてキッチンの壁のクロスも張替えさせていただきました。ガスコンロとガスオーブンは再利用して取り付けています。



【床張り工事】

床材表面の経年劣化と共に、随所に床がフワついてきました。床材がフワつく箇所はどこも決まって部屋間の敷居跨ぎの箇所や階段を降りきった箇所などで、通常より重みや衝撃がかかる箇所は負担が生じます。床全体が傷んでいるのではなく、床下地垂木間30cm～40cmほどの表面の弱った床材がフワつくのです。傷んだ箇所は部分的にメクリ、下地合板で補強をしてからカラーフロアを張りました。



【SDGsプロジェクトの展開】 今あるものを次世代に継承する事業 **能登半島地震**

今年の元旦に能登地方に震度7の地震が襲った。私は毎年恒例となってい初詣に出かけ、その後、大阪にある娘のアパートにいた時でした。大阪だからでしょうか。携帯のアラームはならず、突然揺れました。幸い揺れは大きくなかったが、低層ながらビルの成でしよう、なかなか揺れが収まらないかた感があります。

最大震度は7を観測しました。大津波警報も出され、激しいゆれで建物が壊れて火災も相次ぎ、大勢の犠牲者が出了ました。震度7という数値は今の住宅の耐震基準でも、倒壊を免れぬかどうかという限界値です。

進んでいなかつた住宅耐震化

今回の地震では、この地方では昭和56年の新耐震化基準が導入されていない住宅の割合が非常に多いという事実が浮き彫りになりました。非耐震化率は珠洲市では65%、能登町は61%、輪島市も56%であったそうです。そのことが被害拡大につながった可能性があると指摘されています。事実耐震化されていない建物は如実に倒壊していました。全国の18年調査の住宅の非耐震化率の割合は22%です。福井県では勝山市が48%と最も高く越前市34%、鯖江市においては20%台でした。その傾向は、地方

より力強い耐震化推進が必要

(過疎地)行けば行くほど進んでいないという現状があります。どうしてそうなるのか、それは人口減少であり、高齢化です。実態では、いくら行政が住宅の耐震化を進めようとしても、耐震化には改修費用が掛かることもあります。耐震化されない住宅には現役時代を過ぎた人だけが住んでいる状態で、わざわざ大きな改修費がかかるようなことは出来ない、資金が用意できないとあきらめてしまっているのが現状なのです。



【社長のひとこと】 『代表になり3年目の年』

いつも応援して下さりありがとうございます。3月からムラケンは第39期に突入しました。年明け3日間彦根にて参加した経営計画熟考会と、2月に2日間ムラケンにて開催した熟考会を元に今年度の事業計画と方針方策及び個人の目標を立てました。昨年から経営方針の他に基本経営姿勢を新たに追加しています。基本経営姿勢は『和道（互恵）営業の徹底』です。協力業者も含めた社員全員が互いに暖かく協力し合い、関係性を密にした『和』の職場作りを目指します。そしてお客様との互恵関係を深めていきたいと考えております。私が経営者となつて念頭に置いている互恵関係をお客様とも職場でも更に強化していく所存です。そして第39期の経営方針としては『一、新体制を整える』、『二、新事業を立ち上げムラケンの更なる進化を図る』、『三、魅力的な情報発信に取り組む』の三本柱です。具体的な方策はここでは省略しますが、その経営方針のもと、個人の方針、方策にも力を注ぎます。先月号にも昨年の反省点として書きましたが、依頼や相談をいただきながら最終的に対応出来なかつた話が何件もあります。ここをいかにお客様に満足いただきながら全ての依頼や相談に応えていく。この新生ムラケン最大の課題を今年度必ずクリアしつつ、新事業として構想している部分を具体的に形にしていきます。

『実行の伴わない限り、いかなる名論卓説も古い餅にひとしい』。今年度は森信三先生の残したことの言葉をムラケンの教訓とし、自分たちが立てた計画は必ず実行することを誓いました。今年度もムラケンとグループ事業合わせて一丸となつて取り組んでまいりますので、変わらぬお引き立ての程お願い申し上げます。

『久しぶりの家族旅行』

いつもなら2月は雪のため仕事量が少ないのでですが、暖冬のおかげで1月2月と多くの依頼をいたいています。春先の工事の相談も例年より早く



（水野勝志）



『次男カナト最後の大会』

兄ちゃんがやつているからと3年生で半ば強制的に入れられた次男カナト。産まれた頃は小柄で胸周りも細かつたのですが、チームの主軸としてここまで成長するとは当時思いもしませんでした。5年になつて県代表にも選ばれ、更なるファイジカル強化のために自主的に筋トレにも励んでいました。試合ではチームを鼓舞し、得点時には雄叫びをあげていました。思やりがあつて優しいカナトがバスケを通じて体だけでなく心もたくましく成長したと思います。結果 北信越大会には届かず3位決定戦で涙をのみましたが、カナトの成長していく姿を見ることができてとても楽しい4年間でした。中学生でもバスケ頑張って下さい。



2月(1/21～2/20)完成のお客様

ありがとうございました!!

鯖江市八田様 看板支柱撤去工事
鯖江市牧野様 設備改修工事
鯖江市広瀬病院様 天井換気扇取替え工事
鯖江市武内様 建具蝶番修繕工事
鯖江市伊藤様 洗濯機架台作成工事
鯖江市桜郵便局様 換気フード取替え工事
鯖江市池田様 玄関戸調整工事
鯖江市水野様 廊下床張り工事



■アルミフェンスを設置しました。元々、ドックラン用にネットフェンスはしてありましたが、隣地に公園ができる予定とのことで目隠しも兼ねてハイフェンスにて施工しました。プライバシーを確保しながら、とてもすっきりとした地境になりました。

鯖江市山崎様 床下換気口取付け工事
越前市谷口様 キッチン改装工事
越前市吉田様 浴室排水栓修理工事
鯖江市大坂様 洋便器修理工事
鯖江市青柳様 建具調整工事
鯖江市横井様 アルミフェンス新設工事
鯖江市佐々木様 台所換気扇取替え工事



■墓所の改修工事をさせていただきました。以前は砂利敷きのため、落ち葉の掃除がとても大変でした。廻りはコンクリートを打設し、墓所部分は下地の不陸を直して全面御影石張り仕上げにしました。お手入れもしやすくなりましたよ。

★お住まいのお困りごとはムラケンまで★
(修繕・修理、何でもご相談下さい)

今年の2月は例年に比べ雪の日が少なかったですね。晴れの日もあつたり、気温が高い日もありました。お陰様で晴れの日には剪定の仕事もすることができました。

写真①②昨年伐採した木を薪にしてストックしています。写真③④ふじや食品さんの工場にあるカイズカイブキの垣根の剪定をさせていただきました。約100mもある垣根で、けっこうな量でした。

お庭のこと、お気軽にご相談ください。(村上直也)

お庭のお悩み事は『草むしり.com 福井』へ！

TEL 0778-23-6507



★来冬用に欲しい方がいらっしゃいましたら、お安く販売しますのでご連絡ください。(0778-23-6507: 草むしり.com 福井 村上まで)



【カフェコレレさんへ行ってきました】

昨年、金沢の設計士やまだのりこさんが携わった町家を見学しました。その町家がさらに変化をし「はるの図書館ゆーき」として2月24日の満月の夜開館しました。また、「Cafe Colere」さんがこの町家で期間限定でお店を開いています。落ち着いた雰囲気の良い空間になっています。

「コーヒー豆は農作物。産地からお店に届くまでに汚れていることがあります。そこで2回の欠点豆除去と生豆を水洗い乾燥させてから焙煎を行っています。」このように、コレレさんのコーヒー豆は、丁寧に吟味され焙煎されています。コーヒーはとても美味しかったです。

★金沢市東山1丁目34-7 インスタでカフェコレレさん検索。コレレさんホームページから地図アプリにアクセスして場所確認できますよ。機会があれば是非！



編集後記

【2月の南部家のできごと】

2月は息子たちの受験がありました。

まず、次男の高校入試が20、21日に。

ちょいミスしたところもあって、完璧とまではいきませんが、良くもなければ悪くもないといったところで、少し安心しています。

25日には長男の大学受験がありました。

前日に現地に行って息子は友人と下見する予定でした。が、沢山の人で混雑していて、バスに乗れない、行つても帰つて来れないかも……。しばらく様子をみていたところ、急遽臨時便が出ることになったようです。無事に乗ることができました。下見から戻つてからはホテルで勉強。当日は300人以上が受験するとのことで臨時便のバスができるものの混雑が予想されたので、朝早めにバスに乗つて大学へ向かいました。

試験が終わるのは夕方5時。



当日の朝、バス停の行列。

バスが混むのを予想して、終了後ダッシュでバス停に向かつたらしく、すぐにバスに乗れたみたいです。6時には駅に帰つてきました。できなかつた訳ではないけれど、結果ができるまで分からないとのこと。とりあえず終わつた！とスッキリとした笑顔を見せてくれました。

この記事を書いている時点では息子二人の結果はまだ分かつていませんが、とりあえず2人共よく頑張つたなあと思っています。この頑張りを糧に高校・大学生活も頑張つて欲しいです。また楽しい学校生活を送つて欲しかと思います。

(南部由希子)

編集・発行



プロの技・リフォーム設計力

ムラケン

Renovation Professional skill

地域密着宣言 大家族主義

株式会社ムラケン 〒916-0056 鮎江市住吉町3丁目4-5 Tel0778-52-6389
ホームページ <http://www.muraken.me> (ムラケンで検索)

